別記様式第８（第12条関係）

公　共　職　業　訓　練　等　通　所　届

順路	①通所方法の別	②区間	③距離（概算）	④乗車券等の種類	⑤左欄の乗車券等の額（１箇月分）	⑥備考
1		住居から（　　経由）　　まで	キロメートル		円	
2		から（　　）　　まで	キロメートル		円	
3		から（　　）　　まで	キロメートル		円	
4		から（　　）　　まで	キロメートル		円	
5		から（　　）　　まで	キロメートル		円	
6		から（　　）　　まで	キロメートル		円	
計			キロメートル		円	

⑦届出理由

１　新　　規　　２　住所又は居所の変更　　３　通所経路の変更　　４　通所方法の変更
５　運賃等の負担額の変更

上記事実の発生年月日　　平成　　年　　月　　日

上記の記載事実に誤りのないことを証明する。

平成　　年　　月　　日

（公共職業訓練等の施設の長の職　氏名）　　㊞

失業者の退職手当支給規則第12条第１項の規定により上記のとおり届けます。

平成　　年　　月　　日

公共職業安定所長　殿

受給資格証番号（　　）

受給資格者　住　　所

氏　　名　　㊞

※処理欄													
	該当	イ　交通機関等利用　　ロ　自転車等利用　(ｲ) 通所不便の者　(ﾛ) (ｲ)以外の者											
	非該当理由												
	通所手当の月額	決定　年　月　日	所長		次長		課長		係長		係		
	円	平成　　年　　月　　日											

（日本工業規格Ａ列４）

注　意

１　この届出には、通常行つている通所の実情のみを記載し、例外的な方法等は記載しないこと。
２　①欄には、通所の順路に従い、徒歩、自転車、○○線等の別を記載すること。
３　④欄には、１箇月定期券、10枚綴回数券、優待乗車券等の別を記載すること。
４　⑤欄には、④欄の乗車券等を使用して１箇月間通所する場合に要する運賃等の額を記載すること。なお、定期券によらない場合には、通所21回分の運賃等の額を記載すること。
５　⑥欄には、定期券によらない場合にはその理由、回数券による場合にはその片道及び月間の使用枚数、往路と帰路と異なる場合にはその旨及び理由等を記載すること。
６　⑦欄はその届書を提出する主な理由に該当するものの番号を○で囲むこと。
７　※印欄には、記載しないこと。